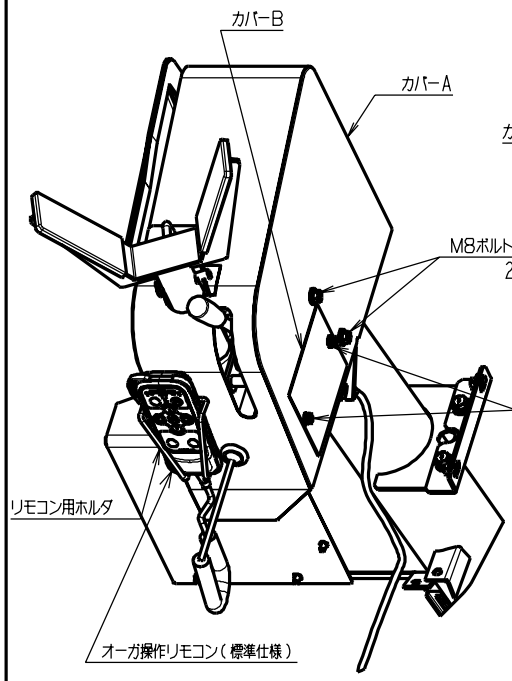
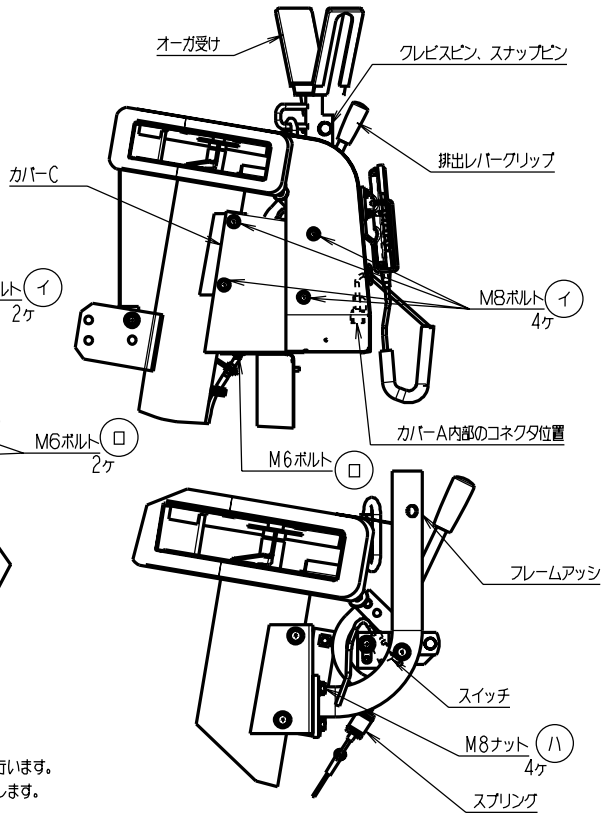
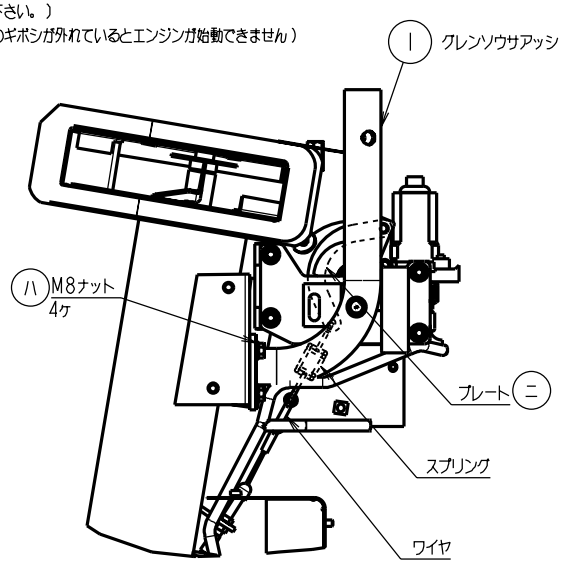
オーガ先端操作キット　作業要領書１



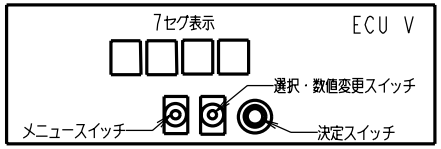


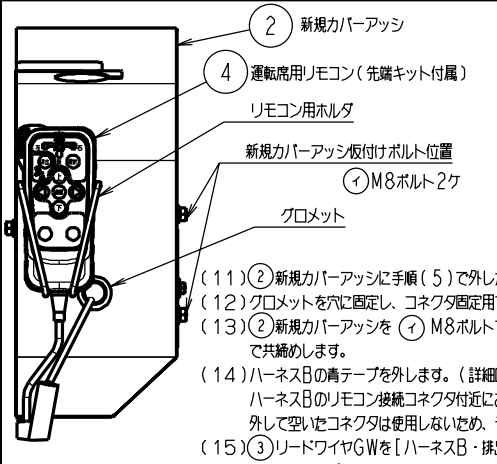
（１）下記のメモリバックアップ要領に従い、電動排出クラッチの有効化設定を行います。
　　その後、エンジンを始動しオーガを機体後方まで旋回させエンジンを停止します。
（２）グレンタンクのオープン要領に従いタンクをオープンします。
（３）クレビスピン・スナップピンを外し、オーガ受けを外します。（これらの部品は再度使用しますので保管しておいて下さい。）
（４）カバーAを取り外す為、排出レバー先端部のグリップを外します。（グリップはプライヤー等で回すと簡単に外れます。）
（５）(イ)M8ボルト（６ヶ）を外し、(ロ) M6ボルト（３ヶ）を外しつつカバーB，カバーCを取り出します。隙間からカバーA内部のコネクタ（１カ所）を外した後、
　　カバーAを取り外し、リモコン用ホルダを取り外します。（カバーB、カバーC、ボルト類、リモコン用ホルダは再度使用しますので保管しておいて下さい。）
（６）スプリングを取り外します。（スプリングは再度使用しますので保管しておいて下さい。）
（７）スイッチのギボシを外し、本機配線側のギボシ同士を接続します。（本機配線側のギボシが外れているとエンジンが始動できません）
（８）(ハ)M8ナット（４ヶ）を外し、機体からフレームアッシを取り外します。
（９）(Ⅰ)グレンソウサアッシを手順（８）で外した (ハ)M8ナット（４ヶ）
　　にて機体に組付けます。
（１０）手順（６）で外したスプリングを (ニ)プレート及びワイヤに連結します。

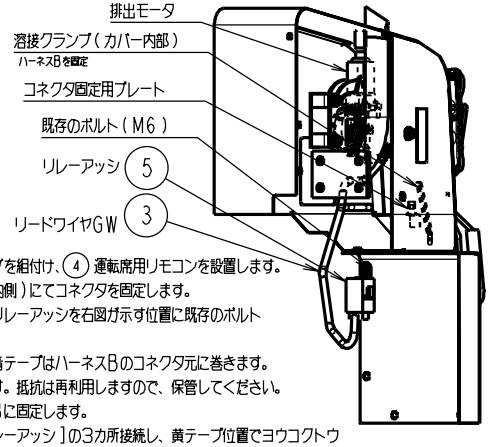


メモリバックアップ要領

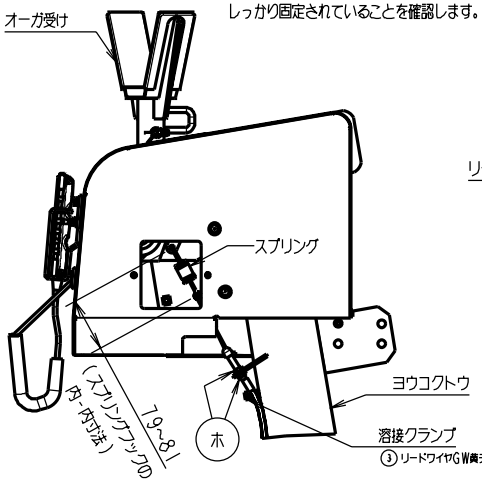
（ｉ）　決定スイッチ（ＯＮ）、選択・数値変更スイッチ（下げ）にしながら、
　　スタータスイッチをＯＮにします。
（ｉｉ）メニュースイッチと選択・数値変更スイッチを操作し、7セグ表示を
　　「５０６０」にセットし、決定スイッチを押します。
（ｉｉｉ）選択・数値変更スイッチを操作し「５０６１」にセットし、
　　決定スイッチを押します。（押すとブザーが１回鳴ります）
（ｉｖ）スタータスイッチをＯＦＦにします。

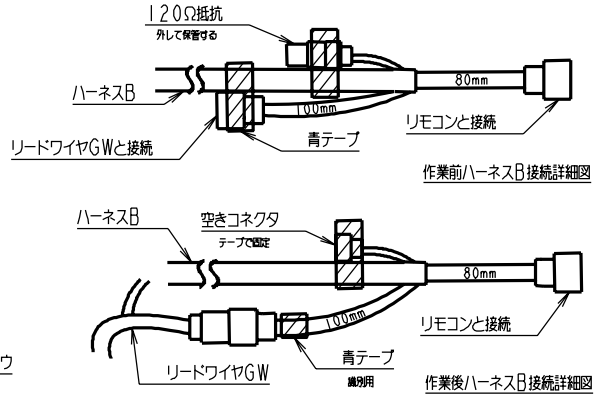






（１１）(2)新規カバーアッシに手順（５）で外したリモコン用ホルダを組付け、(4) 運転席用リモコンを設置します。
（１２）グロメットを穴に固定し、コネクタ固定用プレート（カバー内側）にてコネクタを固定します。
（１３）(2)新規カバーアッシを (イ) M8ボルトで仮付けし、(5)リレーアッシを右図が示す位置に既存のボルト
　　で共締めします。
（１４）ハーネスBの青テープを外します。（詳細図参照） 外した青テープはハーネスBのコネクタ元に巻きます。
　　ハーネスBのリモコン接続コネクタ付近にある抵抗を外します。抵抗は再利用しますので、保管してください。
　　外して空いたコネクタは使用しないため、テープでハーネスBに固定します。
（１５）(3)リードワイヤGWを［ハーネスB・排出モータ・(5)リレーアッシ］の3カ所接続し、黄テープ位置でヨウコクトウ
　　の溶接クランプにて固定します。
（１６）元のリモコンが接続されていた4極コネクタ（短い方80mm）と (4) 運転席用リモコンを接続し、
　　ハーネスBをカバー内部の溶接クランプにて固定します。手順（７）でギボシ接続したハーネスBも一緒に固定します。
（１７）カバーCを外した時と逆の手順（(イ)M8ボルト/(ロ)M6ボルト）で組付けし、(2) 新規カバーアッシガ
　　しっかり固定されていることを確認します。





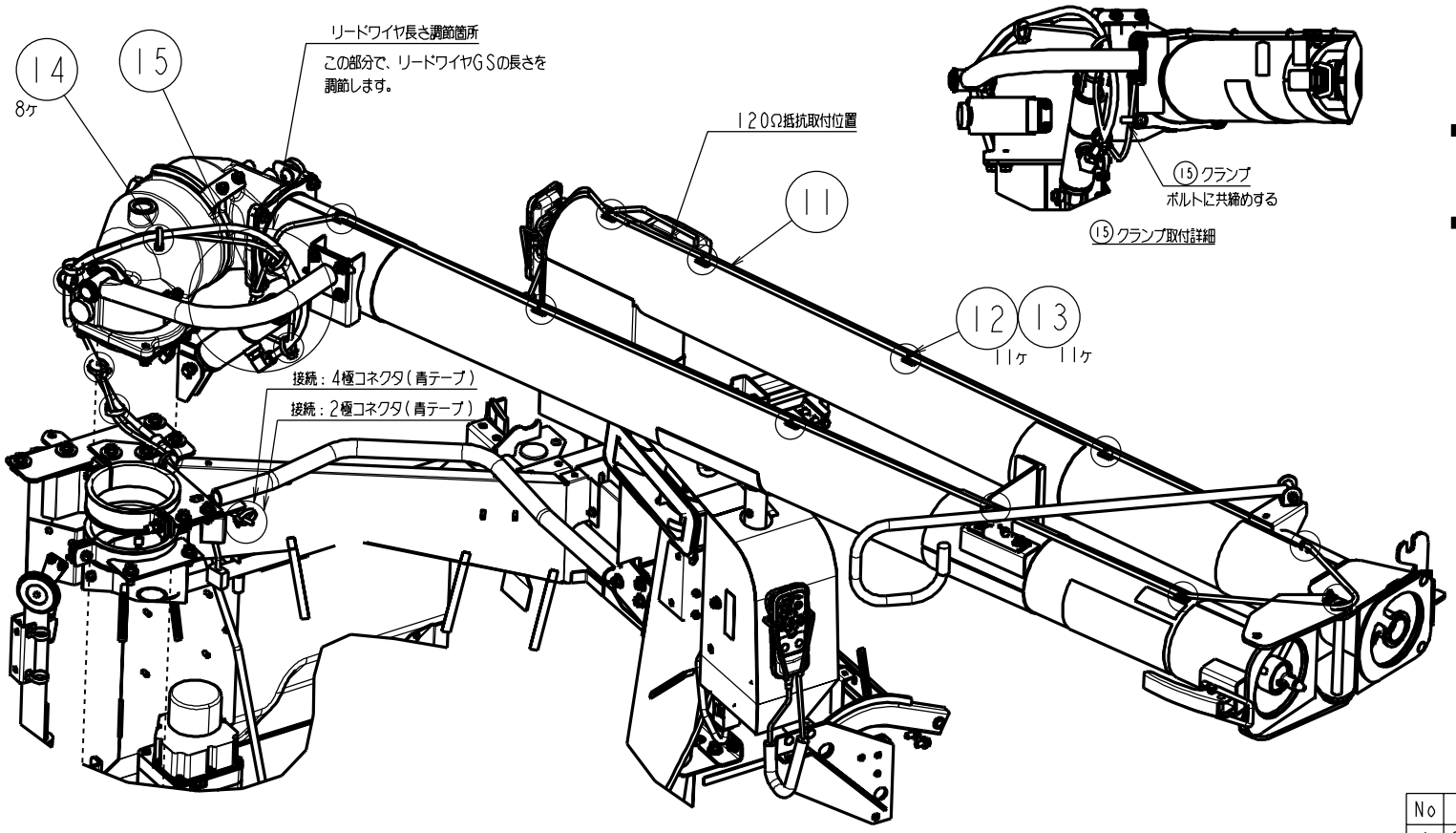
作業前ハーネスB接続詳細図

作業後ハーネスB接続詳細図

（１８）グレンタンクを閉じ、排出ベルトが正常な状態でプーリにカカっているのを確認後
　　スタータスイッチを<入>の位置まで回します。（エンジンを始動する必要はありません）
（１９）リモコンの排出スイッチをONにします。（モータが作動し排出クラッチがON状態となります。※オーガ位置が排出可能範囲内である必要があります。）
（２０）スタータスイッチを切ります。（排出クラッチはON状態のままです。）
（２１）(2)新規カバーアッシの覗き窓からスプリングセット長が上記寸法になるようにアウタを調節し (ホ) ナットを締め付けます。
（２２）エンジンを始動し、排出スイッチをONにして数秒間作動後、エンジンを停止します。
（２３）再度、排出クラッチがON状態のスプリングセット長を確認し79~81mmになるよう再調整を行って下さい。
（２４）カバーBを (ロ)M6ボルト（２ヶ）で組付けます。
（２５）手順（３）で外したオーガ受けを組付けます。（クレビスピン、スナップピンで固定）
（２６）エンジンを始動し、各動作が正常である事を確認して下さい。
（２７）オーガを元の位置に戻します。

No	部品番号	部品名称	個数	備考
1	3596 9805 000	グレンソウサアッシ	1	
2	3707 9908 000	カバーアッシ	1	カバーにラベルを張り付けたもの
3	3707 9825 000	リードワイヤ GW	1	
4	3707 9987 000	コントロールユニットA	1	運転席用オーガリモコン
5	3572 0857 000	リレーアッシ	1	排出クラッチモータ用
6	3707 9902 000	サギョウヨウリョウショ 1	1	作業要領書1

オーガ先端操作キット　作業要領書2



⑮クランプ取付詳細

■リードワイヤGSの配索

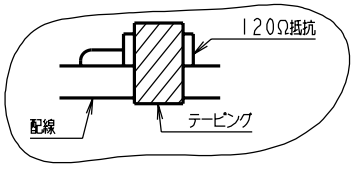
■ ①コントロールユニットBの取付（先端操作用リモコン）
- オーガ先端のM8ボルト（2ヶ）で ⑤ ブラケットを取り付けます。
- ⑤ ブラケットの穴（図示位置側）に ⑥ クランプをはめ込み、⑦ ワイヤバンドを通します。
- ④ ボルトと ③ プレートを使用し、② ホルダを ⑤ ブラケットに取り付けます。
- ① コントロールユニットBを ② ホルダに載せ、コネクタをコネクタ固定用プレートにて固定し、⑦ ワイヤバンドでユニット配線を固定します。

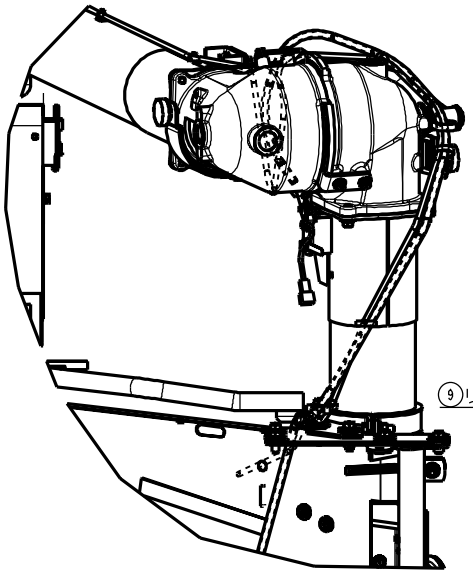
■ ⑧ワーキングランプの取付
- ⑧ワーキングランプに ⑨ リードセンAを取り付けます。（リード線A取付詳細参照）
- 上記をオーガパイプに ⑩ ボルトで取り付けます。

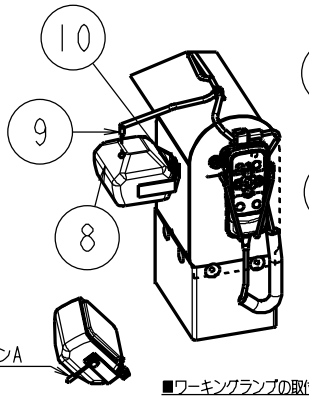
■ ⑪リードワイヤGSの配索
- オーガパイプに図示のように ⑫ クランプベースを11ヶ所貼り付けます。
  （貼付面のゴミ・ほこり・油を除去してください）
- ⑪リードワイヤGSを ① コントロールユニットBと ⑧ ワーキングランプのコネクタに接続します。
- ⑪リードワイヤGSをオーガパイプに沿わせて配索し、⑬ ワイヤバンドで固定します。
- オーガパイプに ⑮ クランプを取り付け、油圧ホースに沿わせて図のように配索します。
- ⑭ワイヤバンド（7ヶ）でリードワイヤGSを油圧ホースに固定します。
- ⑪リードワイヤGSとハーネスBのコネクタ（2カ所）を接続し、⑭ ワイヤバンド（1ケ）で固定します。
- 各ワイヤバンド締付後の余り分を切断します。
- 作業要領書1で取り外した120Ω抵抗をオーガ先端部にあるコネクタに接続し、テープでリードワイヤGSに固定します。（下図参照）

■ 動作確認
- オーガ操作をオーガ先端・運転席のコントロールユニットについて、動作を実行し、オーガが正常に動作していることを確認します。
- ⑧ ワーキングランプに搭載されているスイッチをONにし、スタータスイッチガ＜入＞の状態で点灯することを確認します。

※120Ω抵抗を取り付けた後、図のようにテーピングで固定します

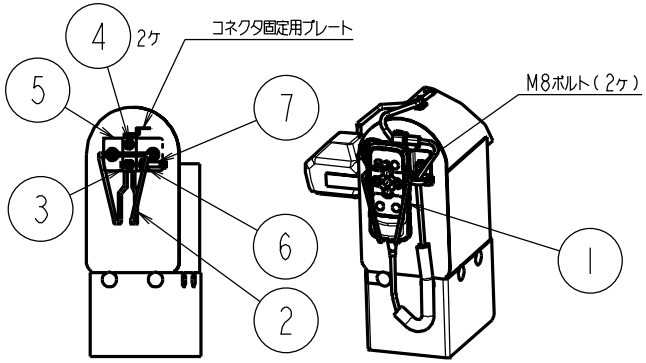






⑨ リードセンA取付詳細

■ワーキングランプの取付



■コントロールユニットBの取付（先端操作用リモコン）

No	部品番号	部品名称	個数	備考
1	3707 9988 000	コントロールユニットB	1	先端操作部（先端操作用リモコン）
2	3606 0997 000	ホルダ	1	
3	3787 4352 000 01	プレート	1	
4	H144 0106 020	ボルト	2	
5	3707 9826 000	ブラケット	1	
6	1048 3408 000	クランプ	1	
7	0051 1032 070	ワイヤバンド	1	
8	1028 7711 000	ワーキングランプ	1	作業灯（ワーキングランプ）
9	1007 2824 000	リードセンA	1	
10	H194 0106 012	ボルト	1	
11	3707 9824 000 01	リードワイヤGS	1	オーガパイプ部配線配索
12	3596 9913 000	クランプベース	11	
13	0051 1022 030	ワイヤバンド	11	
14	0051 1032 070	ワイヤバンド	8	
15	0050 2108 103	クランプ	1	
16	3707 9903 000	サギョウヨウリョウショ 2	1	作業要領書2

※ワイヤバンド（0051 1032 070）個数は作業箇所（備考）ごとに区別しているため、合計9個使用します。

⑯3707 9903 000

オ ー ガ 先 端 操 作 キ ッ ト　取 扱 説 明 書

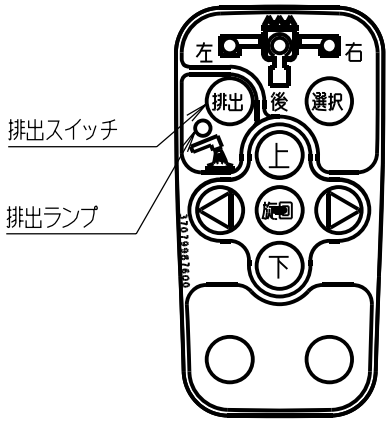
●ご使用前に必ずお読みください
●身近なところに大切に保管してください

こく粒排出の操作方法

⚠警告　傷害事故防止のために

◆コンバイン運転者は、トラック等の排出側に作業者がいる場合に排出オーガを操作しないでください。
◆排出側の作業者はコンバイン運転者が排出オーガを操作している時に排出オーガに近づかないでください。

運転席用リモコン

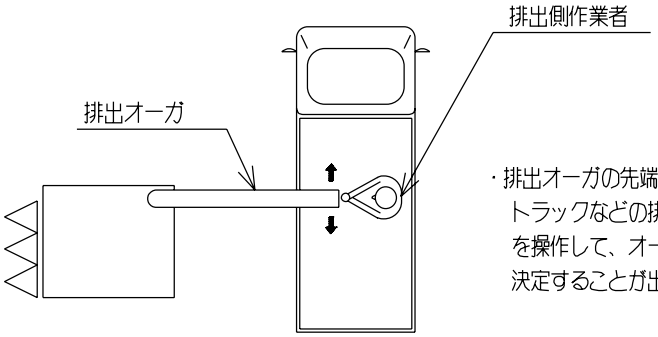


・排出オーガを排出位置にセットし、排出スイッチを押すと、排出オーガからこく粒を排出します。
（排出ランプ《点灯》）
・再度、排出スイッチを押すと、排出を停止します。
（排出ランプ《消灯》）

※スタータスイッチ《切→入》後、自動的に排出クラッチは、《切》方向に作動します。

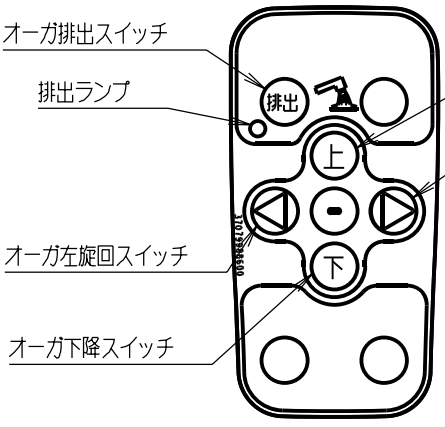
⚠注意

◆排出オーガが格納位置または折りたたみ状態では、排出操作をしないでください。



・排出オーガの先端にオーガ操作用リモコンが装備されています。トラックなどの排出側にいるオペレータ（作業者）がリモコンを操作して、オーガ位置の微調整、排出タイミングを決定することが出来ます。

オーガ先端用リモコン



（１）オーガ左旋回スイッチ
　・排出オーガが左（◁方向）に旋回します。
（２）オーガ上昇スイッチ
　・排出オーガが上昇します。
（３）オーガ右旋回スイッチ
　・排出オーガが右（▷方向）に旋回します。
（４）オーガ下降スイッチ
　・排出オーガが下降します。
（５）排出スイッチ
　・排出オーガからこく粒を排出します。